

## 第42回広島県緑の少年団 交流会（活動発表会）

### 開催概要

・主旨：県内の緑の少年団が一堂に会し、自然に親しみながら、相互の研さん、交流と親睦を図るとともに、自律・友愛・協同・奉仕の心を養うため、活動発表会を開催した。

・日時：令和6年8月7日（水）

10時40分～15時30分

・場所：広島市青少年野外活動センター（安佐北区安佐町小河内）

・主催：広島県緑の少年団連盟

・参加団体：3団体

可部南グリーンズ緑の少年団、

切串緑の少年団

莊野緑の少年団（ビデオ参加）

・参加者数：団員・指導者計28名

### 開催次第

まず、広島県緑の少年団連盟会長の代理として鶴田事務局長が開会のあいさつを行った。

次に、各緑の少年団から日頃の活動内容を発表した後、仲間と協力しながらカプラで作品を作成した。

午後は、クラフト教室、農業体験で

交流し、無事終了した。

### 各緑の少年団の主な発表内容

■可部南グリーンズ緑の少年団（広島市）

少年野球チームを母体にした団であり、野球で好成績を残す実力を持ちつつ、子ども達の人間性の幅を拡げるため、少年団としても積極的に活動している。日常の活動場所以外に、みどりの集い、ひろしま山の日県民の集い、自然体験思い出づくり、卒団記念植樹などを行っている。発表では、団や地域の概要、みどりの集いでの宣言や募金活動の紹介を行い、山の日県民の集いでの山の手入れのための伐採作業を紹介した。



■切串緑の少年団（江田島市）

学校での緑化活動や学校の南に位置する古鷹山にある学校林での森林体験活動を行っている。発表では、結団式の様子、緑の学習として遠足での自然観察奉仕活動として季節に合わせた花づく

り、レクリエーション活動としてビデオでの生き物観察を紹介した。



■莊野緑の少年団（竹原市）

ビデオ参加として、学校の概要、地域のお年寄りに届ける花鉢配り活動、小学校を花いっぱいにするための一人一プランター活動、学校にいつもたくさんのお花が咲いているように常時活動を行っていることなどを紹介した。



### クラフト教室

竹でブンブンこまを作製した。



### 農業体験

ミニトマト、ブルーベリーの収穫を体験し、ナスやピーマンへの水やりも行った。

